

平成22年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 584

所管部局	総務部	所管課	総務課	担当者名	藤林 裕
事業名	自主防災組織事業			事業分類	ソフト事業
細事業名	自主防災組織事業			政策体系	262
会計	一般会計	科目	9. 消防 - 1. 消防 - 4. 防災		

1. 事業の概要

自主防災組織の活動促進を図るため、自主防災組織に対し補助金を交付する。
 団体を構成する集落数に年額5,000円を乗じて得た額を上限とする。ただし、団体を構成する集落数が5以上となる団体については、年額2万円を上限とする。

2. 事業の目的と必要性

① 施策で目指す目標との関連付け

災害に備えて、地域が主体となり自らの地域を再確認する事業である。

- ・ 団体を構成する集落数に年額5,000円を乗じて得た額を上限とする。
 ただし、団体を構成する集落数が5以上となる団体については、年額2万円を上限とする。

② 事業を実施する必要性

自主防災組織の活動促進を図るため、自主的な防災活動組織に対して、補助金を交付する。

3. 事業費の推移

	単位	平18決算	平19決算	平20決算	平21決算	平22予算	平23計画	平24計画
決算額または計画額	千円	175	185	150	938	210	210	210
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等	千円	0	0	0	0	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円	0	0	0	0	0	0
	国・府支出金	千円	0	0	0	700	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	175	185	150	238	210	210
職員等の従事人員	人/年	—	—	0.00	0.02			
人件費	千円	—	—	0	150			
事業費総額	千円	—	—	150	1,089			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
 ※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

20,000円×1組織（日吉地域）
 5,000円×15組織（日吉地域）
 20,000円×4組織（美山地域）の各組織への補助
 防災備品の購入（担架、懐中電灯 763,350円）

5. 事業結果の概要

地域防災の意識高揚と有事の際の避難確認ができた。
 また、本年度は自治総合センターの助成を受け、美山町地域の自主防災組織に、担架及び懐中電灯を整備した。

6. 活動の詳細

活 動 内 容	活動日又は時期	活 動 結 果 等
(1) 補助金交付		
	平成22年2月22日	6集落が一つの活動組織として、地域連携を図った。
日吉地域 防火座談会の開催、AEDを使った救急救命講習会の開催、消火器訓練等、各地域で活動を展開。	平成21年4月～平成22年3月	14組織が活動。防災意識の高揚が図れた。
美山地域 4組織で、防災訓練の参加に併せて、各地域を再確認。また春及び秋の防火週間において、訓練に参加。	平成21年4月～平成22年3月	地域住民への啓発ができた。

7. 所属長評価 [平成20年度から改善した点、今後の展開など]

有事の際には身近な単位での自主防災組織の活動が重要であり、それぞれの地域で組織化が図られているが、今後もできるだけ多くの地域での組織化が必要である。現時点では、園部地域には自主防災組織がないため組織化に向け啓発が必要である。

【参考】過年度の評価

■平成21年度の所属長評価

- ① 事業執行にあたり議論を重ねた点
災害に強い地域防災組織のありかた。
- ② 当該事業のアピール事項
初期消火や予防活動など地域での安全意識の向上などに対し重要な事業。
- ③ 反省点、今後の展開・方向性等
更なる、地域での防災訓練の助長をおこなう。